



フエ中央病院を通じた中部地域の医療サービスの強化支援

2021年4月9日

国際協力機構(JICA)ベトナム事務所

ベトナムにおける新型コロナウイルスによる感染症対策支援として、フエ中央病院の要請を受け、JICAは同病院に対するECMO(人工肺)を含む医療機材3点の支援(総額5千万円相当)を実施、本日引き渡し式を行いました。

JICAは1990年代より、地域の拠点病院を中心に病院機能強化を行い、加えて同病院の研修センターを通じた地域医療人材の能力向上を図ってきました。フエ中央病院へは2005年から2010年にかけて、無償資金協力による新病棟の建設及び医療機材の供与を行うと共に、技術協力による同病院及び傘下の省病院の医療従事者1,000名以上に対する能力強化を実施しました。プロジェクト終了後も、ベトナム側の自助努力によって同病院による省病院への医療技術向上に関する研修等が継続されています。

今次の新型コロナウイルス感染症の流行では、昨年7月、ダナン市で99日ぶりの市中感染が確認されると、中部地域を中心に感染が急拡大するとともに、死亡例がそれまでの0から35まで急増しました。フエ中央病院では、主にICU管理が必要な重症患者を受け入れる等、中心的な役割を担いましたが、地域医療のみでは対応できず、保健省の主導のもと、ハノイやホーチミンの主要病院で構成される医療チームを追加派遣する事で感染を抑え込みました。

新型コロナウイルスの再度の感染流行や今後の新興感染症に備えた中部地域の対応能力の強化は喫緊の課題です。フエ中央病院は中部地域の拠点病院であると共に、地域の省病院や医療従事者に対する教育・指導も担っており、本支援を通じたベトナム中部地域全体の医療サービス向上が期待されています。

JICAは引き続き、日本政府と連携し、ベトナムの医療サービス強化に取り組んでまいります。

○本件に関する問い合わせ

国際協力機構(JICA)ベトナム事務所

11Fl., Corner Stone building, 16 Phan Chu Trinh, Hanoi, Vietnam

Tel: (+84-24) 3831 5005 (内線 137) 担当:高木